

意見の概要および市の考え方

いただいた意見の概要およびそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

No	意見の概要	意見数	市の考え方
1	P21 彦根市交通バリアフリー基本構想の整備目標年次・平成 22 年について	1	基本構想自体の見直しの検討を予定しているため、「見直し検討予定」を追記します。
2	稲枝西口停車場線は整備中です。	1	凡例のとおり、整備中の着色に修正します。(P49, 107, 108)
3	渋滞選定箇所の修正およびどこが選定しているかを明記するほうがよい。	1	箇所数を修正し、滋賀県渋滞対策協議会が選定と明記します。(P50)
4	ラウンドアバウト(環状交差点)の説明文の表現について確認願います。	1	表現を修正します。(P90, 118)
5	戦略：国スポ・障スポ等のイベント時における・・・ →市内大型イベント時における・・・ (国スポでは彦根城 IC 周辺の P&BR や連結バスの実施予定はないため、誤解を招かないよう戦略のタイトルの修正をお願いしたい。)	1	誤解を招かないようタイトルを修正します。(P123)
6	「めぐりんこ」について、彦根駅前ステーション、河瀬駅前ステーションとも、R6. 3. 31 で閉鎖される予定。 レンタサイクル基地について	1	「めぐりんこ」の記載は削除します。 レンタサイクル基地については、マスタープランとしての記載は現行どおりとします。(P114)
7	観光客数の推移のグラフ R3 のデータを R4 に更新(別添資料) 「令和 4 年滋賀県観光入込客統計調査書」が発表されている。 R4 へデータ更新に合わせて、文言の修正が必要。	1	R4 データに更新し文言についても修正します。(P57, 65, 66)
8	自由目的による移動は増加傾向。公共交通による移動は少なく、自家用車による移動が大半を占めている。特に、徒歩・自転車による移動は減少傾向。 →86 ページに「また、健康づくりや自然環境への意識の高まり等を背景に、人にも環境にも優しい移動手段として、日々の生活や余暇活動等様々な場面で「自転	1	自転車は減少傾向にあるため、記載内容について修正します。(P86)

	<p>車」を利用する人は増加傾向を示しており、安全に自転車を利用できる環境整備が求められています。</p> <p>93 ページに「本市でも公共交通の利用者は減少傾向を示しているのに対し、自転車利用車は増加傾向を示しており、」と記載があり、矛盾していませんか。</p>		
9	<p>図 観光地の居住地、彦根市に来るまでに利用された主な手段</p> <p>出典) 滋賀県観光入込客統計調査 →データが古いため、最新データ(2022年)に更新。</p> <p>出典) 滋賀県観光入込客統計調査 →出典) 2022年彦根市観光に関する経済効果測定調査</p>	1	<p>滋賀県観光入込客統計調査を確認し、最新データに更新します。(P137)</p>
10	<p>国道8号、306号バイパスの整備促進に異議はないが、現在整備中の国道8号バイパスが整備されても鳥居本地先の国道8号の中京方面の交通は解消できない。国道8号バイパスの新たに計画されている区間に中京方面の交通を誘導する路線(国道21号バイパス)も計画するよう国・県に要望してほしい。</p>	1	<p>鳥居本地先における国道8号の中京方面の交通解消について、本市としましては、現在整備中の国道8号米原バイパスに引き続き、先線の彦根～東近江区間のバイパスの早期整備実現に向けて国に対し強く要望しているところであり、先線の開通により一定の交通解消が見込まれると考えているところですが、それまでの間の交通状況を注視したうえで対応を検討していきます。</p>
11	<p>「都市計画道路網の見直し検討」は「彦根市の道路整備プログラムの改定」と一体的に進める必要があり前期からの取り組みが必要と思う。なお、具体的見直し作業については規制実態、地元意向(地権者含む)の把握等があり後期以降の取り組みはやむを得ない。P106文末の「見直しを再度実施する。」は「見直しを検討する。」</p>	1	<p>着手時期は前期とします。</p> <p>見直しについては、以前にも検討しているため、本計画では再検討としています。(P106)</p>
12	<p>1.1 策定の背景<中間見直しの必要性とその背景></p> <p>～国道8号バイパスをはじめとする幹線道路の整備も着実に進められています</p>	1	<p>国道8号米原バイパスの彦根トンネル貫通等、整備が進められていることを指します。</p>

	<p>が、</p> <p>→「国道8号バイパスの整備が進められています」との記載に更新いただいておりますが、こちらは、彦根長浜幹線の整備が進められているということを示しておられるのでしょうか。</p>		
13	<p>滋賀県が実施する都市計画道路原松原線（国道306号バイパス）等の幹線道路整備のため積極的に協力し、市内における幹線道路の整備促進を図ります。</p> <p>→「国道306号バイパス」としての事業は実施しておりませんので、修正をお願いします。事業としては、都市計画道路原松原線の整備です。（県道としては県道彦根環状線となります。）</p>	1	<p>国道306号バイパスについては、都市計画道路原松原線を指して表記していましたが、計画中の「国道306号バイパス」と表記しているものについては、都市計画道路原松原線に改めます。（P8）</p>
14	<p>本市の自転車道は湖周辺部のサイクリングロードを軸に、南北方向、東西方向に整備されています。滋賀県では、琵琶湖湖岸部を「ぐるっとびわ湖サイクルライン」に位置づけ、サイクリングコースとして整備を進めています。</p> <p>→「ぐるっとびわ湖サイクルライン」を「ビワイチルート」に修正願います。</p>	1	<p>「ビワイチルート」に修正します。（P55）</p>
15	<p>添付されている写真の説明がないため、タイトルをつける等が必要ではないでしょうか。</p> <p>ラウンドアバウトの写真はどこかの引用ではないでしょうか。</p>	1	<p>写真についてタイトルを記載します。ラウンドアバウトの写真の引用元についても記載します。（P58, 83, 85, 90, 92）</p>
16	<p>・広域交通を担う名神高速道路への円滑なアクセスの確保や、本市だけでなく滋賀県の産業・経済・生活を支える道路でもある国道8号、国道306号バイパスの整備促進について、国、滋賀県および本市が共同して取り組む。</p> <p>・観光施設や商業施設が多数立地する市街地中心部の交通渋滞緩和に向けては、国道8号・306号バイパス、その他都市計画道路の整備等のハード対策だけで</p>	1	<p>都市計画道路原松原線に改めます。（P105）</p>

	<p>なく、パーク・アンド・バスライドの実施や特別史跡彦根城跡地内の普通車専用駐車場の移設等のソフト対策を合わせ、面的で総合的な渋滞緩和の対策を国、滋賀県および本市が共同して取り組む。</p> <p>→「国道 306 号バイパス」を原松原線へ修正願います。</p>		
17	<p>「歴史景観道路」は景観法、景観重要公共施設の手引き（案）に定義がない単語です。また、本文中にも記載がないところですので、景観重要道路とするのが適当ではないでしょうか。</p>	1	「景観重要道路」に修正します。（P145）